

おすすめ

防災教育作品のご案内

視聴覚ライブラリーでは県内の団体(学校・自治会・公民館など)に向け
視聴覚教材や機材の貸出を行っています。

特に教材については全て著作権処理済み(団体上映権・団体貸出権付帯済み)の
作品を取り揃えていますので、安心して無料でご利用いただけます。



録画や録音など著作権法に触れる場合、営利目的、特定の政党または宗教の宣伝・広報活動にはご利用いただけません。



2025.8

学習・研修向け作品 (DVD)

a623 『防災の備えと意識10カ条 東日本大震災が残した教訓』(22分)

本作品では、「自助」として、個人が身近なところで取り組むことのできる、地震や津波に対して必要な備えを、10項目にまとめて紹介します。

a656 『避難所の開設・運営 その時、皆さんの力が必要です』(17分)

市民の方々に向け、地域の防災拠点としての役割、開設・運営の流れ、東日本大震災で得られた教訓などをわかりやすく解説し、地域の共助力を高めるための作品です。

a672 『地域の人々を戦力に 自主防災の新しい挑戦』(25分)

近年、大災害に備え地域の自主防災組織の重要性が増しています。地域ごとに異なる課題に対応していくため、自主防災組織がより活動的になるためのヒントを紹介します。

a692 『全国共通 防災落語 災害時編 ～親子で楽しんで学ぼう～2』(25分)

地震に火災、台風、豪雨…被災時に備えて聞いておきたい防災知識を落語で楽しく学べる内容です。

a722 『止まらない豪雨 街にあふれる洪水 どう守る高齢者・障害者』(20分)

過去の水害で被災した人々のインタビューを交え、予防と対策を解説します。また、地域の中で要配慮者を支援するための活動について解説します。「5段階の警戒レベル」や「個別避難計画」を、効果的に活用するための方法に触れています。

新着

e534 『どう向きあえばよいの？南海トラフ巨大津波 大津波の経験を伝えたい』(21分)

南海トラフ地震の巨大津波が来襲した時どのような危険がもたらされるか、東日本大震災の教訓をふまえて示します。津波が予想されるときに個人としてどのように行動すべきか、そのポイントと心がけを紹介します。(中学生・高校生向け)

アニメ作品 (DVD)

d174 『あっ地震だ 津波は？じぶんの命はじぶんでまもる』(14分)

地震・津波はいつ、どこで発生するかわかりません。幼稚園や学校、外出しているときなど様々な場面で地震・津波にあったらどのような行動をとればよいかをわかりやすく紹介しています。

d191 『ズッコケ三人組のぼうさい教室 地しんから身を守ろうの巻』(15分)

児童書やアニメ番組で人気の「ズッコケ三人組」のキャラクターと共に、「地震が起きた時の命を守る行動」、「被害を未然に防ぐための工夫」など、基本的な防災知識と防災行動を身につけていく内容です。

